

町政を問う

一般質問

原 秀男議員



Q 町内の住宅取得者の支援策は

A 色々な施策を行っています

議員 下仁田町は大変住みよい環境であり、自然災害も少ない場所であります。しかし、過疎化が止まりません。町に定住していた、たくために、どんな施策を行っていますか。

企画財政課長 ふるさと定住支援奨励金があります。一定の条件を満たした住宅新築者に25万円交付しています。

農林建設課長 県の事業で「ぐんま優良木材制度」があります。これは、県産材の使用割合により、県から最大100万円、町から6万円の補助金があるシステムです。

議員 林業の町下仁田であ

ります。森林組合の総会でも話が出ましたが、家を建てる方に、是非下仁田の木材を使っていたらいいかというふうか。

町長 もちろんそう思います。業界の方々と意見交換を進めているところです。

議員 方法論ですが、町内林業活性化のため、町内産木材を使って家を建てられる方には、町から60万円の補助金を、だす制度はどうでしょうか。

町長 下仁田産木材の活用をスピードアップできるように考えていきたい。

Q 町の小口融資利率の引き下げの考えは

A 関係者と検討したい

議員 現在の融資利率は、**商工観光課長** 年2・9%で、町が利子補給として、設備資金1%、運転資金0・5%を行っています。

議員 近隣市町村の様子は、**商工観光課長** 郡内は2・9%で、12市は2・6%です。

議員 これを下げることができませんか。

町長 金融界や今の経済情勢の実情を把握しながら進めて行きたい。

議員 富岡市は、緊急経済対策で全額、利子補給をしており、安中市でも、昨年と同様に全額補助を行っています。下仁田町もどうでしょうか。

町長 議会や商工会等々、関係者と十分意見交換しながら進めて行きたい。

岩崎 正春議員



Q 小学校統合の諸施策の整備は

A 条例関係は整備済

議員 小学校統合による事業あるいは条例で、廃止や改正されるものはどのようなものがあるか、また、廃校の跡地利用計画

は。

教育課長 今の所、各学校単位もしくは地区単位で組織されて参加している青少年ソフトボール大会とかるた大会の参加方法について影響が考えられる。

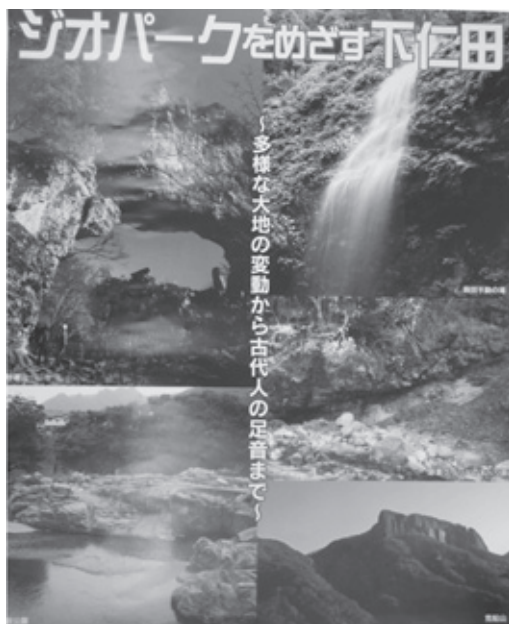
議員 統合による交付税はどう変わるのか。

企画財政課長 統合により廃止になる交付税、新規・新設の交付税はない。学校数での影響が平成23年度の見込み4校で4、650万円、平成24年度は1校となり、4、360

教育課長 廃校後の利活用は課題の一つとなっているが、現在までに具体的な案はない。

議員 統合による交付税はどう変わるのか。

企画財政課長 統合により廃止になる交付税、新規・新設の交付税はない。学校数での影響が平成23年度の見込み4校で4、650万円、平成24年度は1校となり、4、360



万円となり、290万円の減額となる。5年間の急減補正がある。

議員 バスの運行についてのどのような検討をしているのか。

企画財政課長 スクールバスの一般混乗化の推進や現行の一般乗り合い運送旅客事業を廃止し、市町村有償旅客運送事業により、スクールバス車両と運転従事者を効率的に活用し、利便性を高めた地域交通計画の策定を下仁田町公共交通会議において検討している。